

# TECHNICAL DATA

K I K U S U I

種 類	水系エポキシポリマーセメントモルタル
商 品 名	BR-エポ

整理番号	標-1-R52107
------	------------

DATE : \_\_\_\_\_

菊水化学工業株式会社

# 標準施工仕様書

- 種類：水系エポキシポリマーセメントモルタル
- 商品名：BR-エポ
- 用途：断面修復・コンクリートモルタル欠損部充填材
- 適用下地：コンクリート・PCパネル・セメントモルタル等

## ● 仕様

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (20℃)	使用量
下地調整	BR-エポ 主剤：2.5kg 硬化剤：2.5kg 粉体：20kg 清水：適宜	金ごて	1 { 2	最終養生 16以上 工程内 5以上	約16kg/m <sup>2</sup> (10mm厚) 約1.5m <sup>2</sup> (10mm厚) 混練比重：約1.6kg/dm <sup>3</sup> 練り上り容量：約15%

## ● 施工上の要点

- (1) コンクリート面の突起物及びレイタンスは、グラインダーがけ又は皮すきなどにより除去して下さい。
- (2) 汚れ及び付着物は、ワイヤーブラシ、研磨紙、布等で除去し、必要に応じて水洗いして下さい。
- (3) 調合は、主剤2.5kgと硬化剤2.5kgをミキサーにて均一に混合した後、粉体20kgを徐々に均一に混合し適宜清水で軟度調整してください。
- (4) 工法はこて塗りとし、下地の不陸が大きいときは初めに下ごすりをし、不陸調整を行い、最後に均一な厚さに塗り付けて下さい。
- (5) 1回の塗り厚は最大30mmです。それ以上厚塗りする場合は、数回に分けて塗り重ねて下さい。
- (6) 調合後の可使用時間は、1時間以内(20℃)です。

## ● 注意事項

- (1) 気温が5℃以下、湿度85%以上の場合は施工を避けて下さい。
- (2) 強風及び降雨、降雪の場合又はそれらが予想される場合は施工を避けて下さい。
- (3) 直射日光下及び0℃以下での保管は避けて下さい。
- (4) 粉体は、湿気や水掛かりに注意して保管して下さい。

# 組 成 表

種 類 水系エポキシポリマーセメントモルタル

商 品 名 BR-エポ

荷 姿 BR-エポ

主 剤 NET 2.5kg/ポリ缶入  
 硬化剤 NET 2.5kg/ポリ缶入  
 粉 体 NET 20kg/袋入

## 組 成

●主 剤	内 容	重 量 (%)
	変成エポキシ樹脂エマルション	100.0
	計	100.0
●硬 化 剤	変成脂肪族ポリアミン	100.0
	計	100.0
●粉 体	無機質結合剤	43.5
	骨材	53.5
	添加剤	3.0
	計	100.0

ー以下余白ー

# 性 能 試 験 成 績 書

種 類	水系エポキシポリマーセメントモルタル	
商 品 名	BR-エポ	
供 試 材 料	BR-エポ [主剤] [硬化剤] [粉体]	
試 験 方 法	JIS A 6916:2006に準拠 (下地調整塗材 CM-2)	
試 験 項 目	規 格	結 果
軟 度 変 化	-20 % ~ 20 %	-7
耐 ひ び 割 れ 性	ひび割れがないこと	合 格
耐 衝 撃 性	ひび割れ及びはがれがないこと	合 格
曲 げ 強 さ	5.0N/mm <sup>2</sup> 以上	9.5
圧 縮 強 さ	10.0N/mm <sup>2</sup> 以上	27.9
付 着 強 さ	標準養生時 : 1.0N/mm <sup>2</sup> 以上	3.3
	低温養生時 : 0.7N/mm <sup>2</sup> 以上	2.3
吸 水 量	2g以下	0.8
透 水 量	0.5ml/h以下	0.3
長 さ 変 化	0.15%以下	0.049
耐 久 性	複層仕上塗材の場合 割れ, ふくれ及びはがれがなく、付着強さが1.0N/mm <sup>2</sup> 以上	1.9
	陶磁器質タイルの場合 付着強さが0.6N/mm <sup>2</sup> 以上	1.7
<p>※ 結果数値は試験値であり品質保証値ではありません。</p> <p style="text-align: right;">試験実施日 : 2011年4月21日</p> <p style="text-align: center;">-以下余白-</p>		